

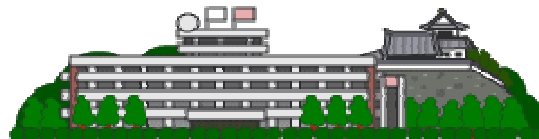
- 一 社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会第2回物流小委員会及び
交通政策審議会交通体系分科会物流部会第1回物流サービス小委員会合同会議資料一

高知県の中山間地域の課題と取り組みについて



高知県産業振興推進部 中山間地域対策課

平成27年6月8日

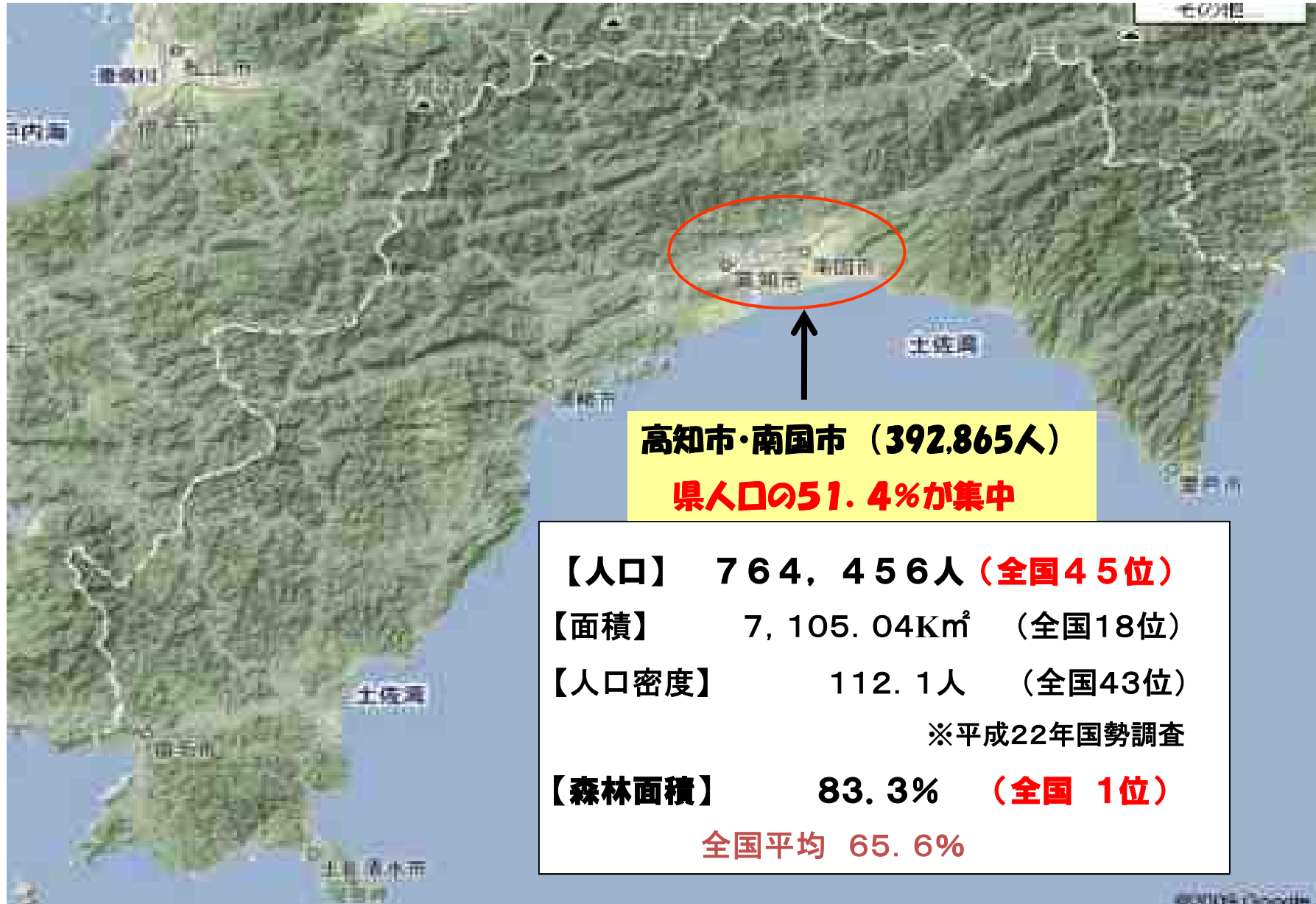


1 中山間地域の現状・課題

- 高知県の現況
- 高知県の課題
- 集落調査から見えてきた課題



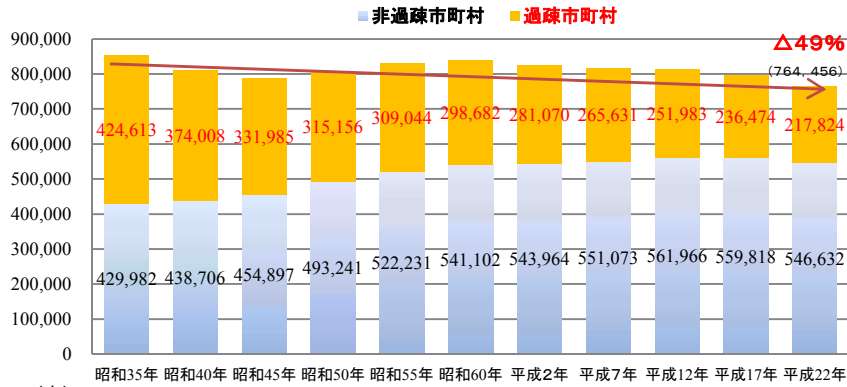
■ 高知県の現況



■ 中山間地域の課題

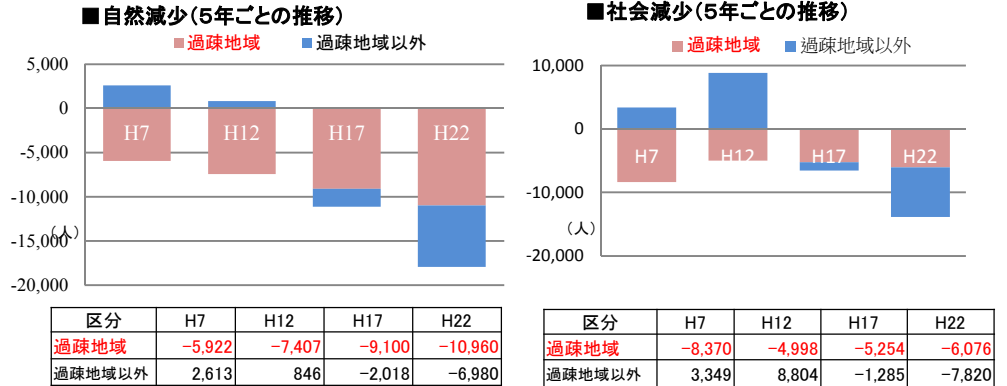
(1) 人口の減少

● 人口の推移



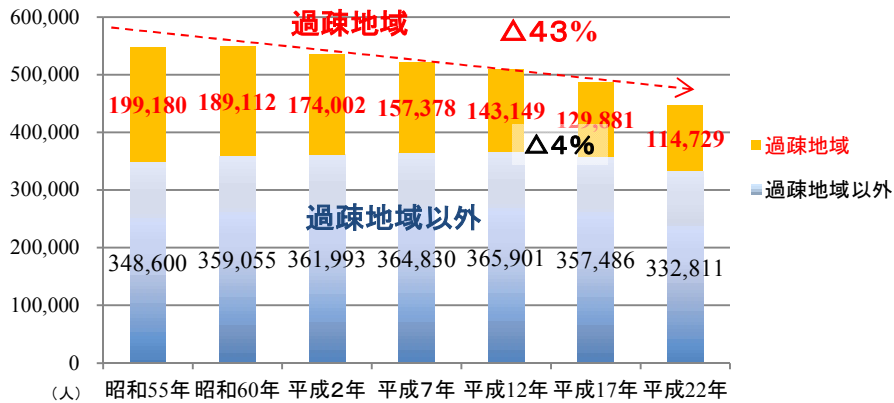
◇ 過疎地域の人口は、昭和35年から継続的に減少。50年間で約20万人も減少(△49%)

● 人口の自然増減・社会増減



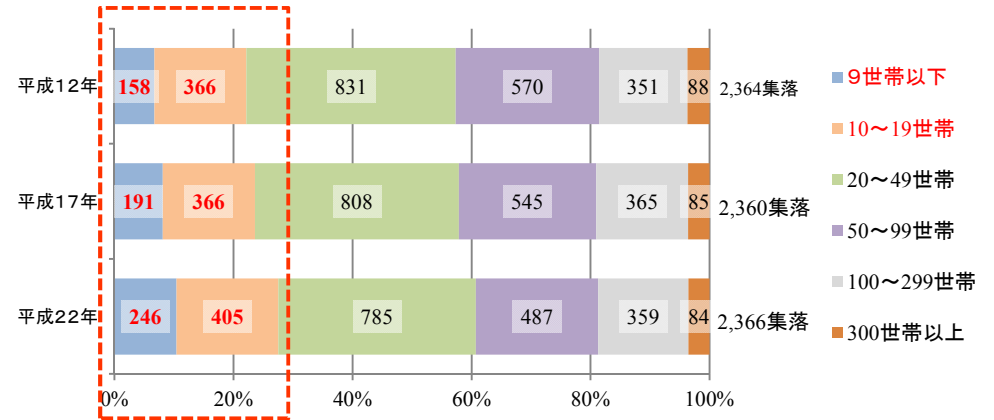
◇ 本県は、全国で初めてH2から人口の自然減。過疎地域の著しい自然減が要因。

● 生産人口の推移



◇ この30年間で過疎地域の生産人口は半減(△43%)
199,180人(S55)→114,729人(H22)

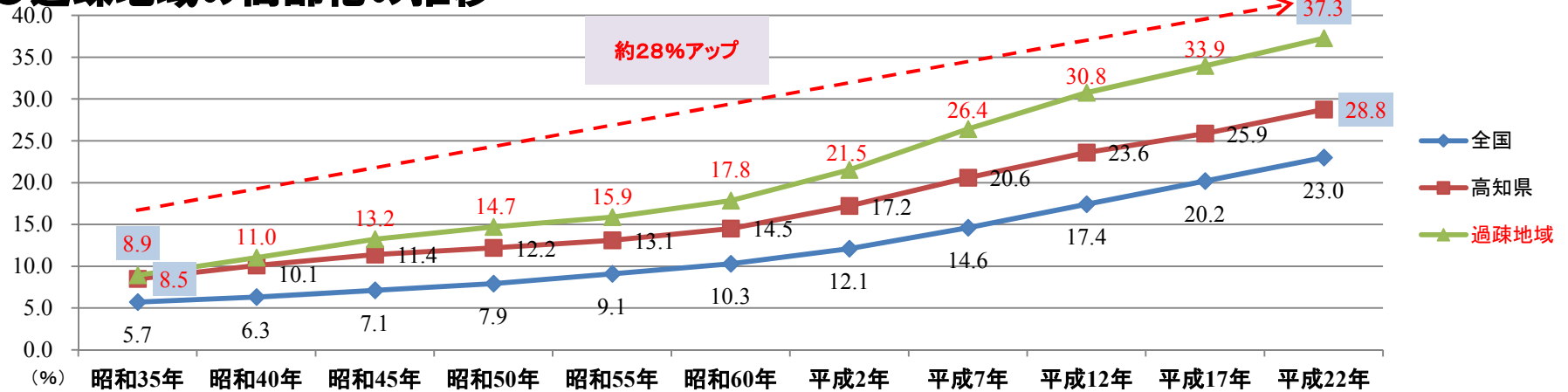
● 集落の世帯数の推移



◇ 直近の10年間で20世帯未満の小規模集落が増加
9世帯以下...158(H12)→246(H22)
10~19世帯...366(H12)→405(H22)

(2) 高齢化の進行

● 過疎地域の高齢化の推移

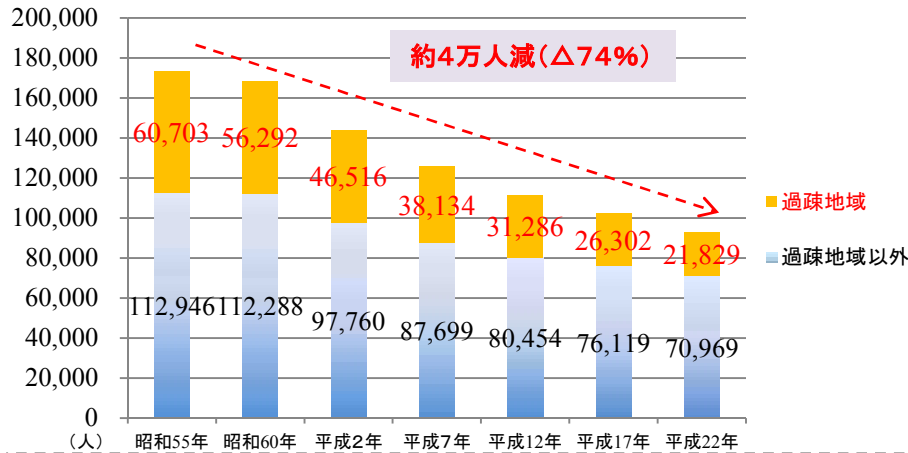


- ◇ 本県の高齢化率は、**28.8%**。【全国平均 **23%**。全国で3番目の高率】
- ◇ 過疎地域の高齢化率は、**37.3%**で、県平均より更に**8.5%**も高い。



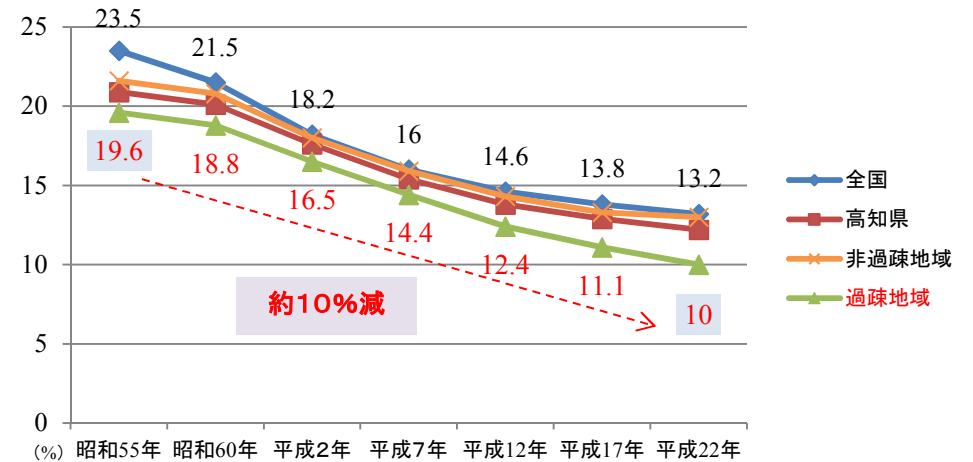
● 過疎地域の若年者の推移

■ 若年者数【15歳未満】の推移(人口)



- ◇ 30年間で若年者数は**約4万人**も減少。(△74%)
 60,703人→21,829人

■ 若年者率の推移(割合)



- ◇ 若年者の占める割合も、30年間で**約10%**も減少。
 19.6%(S55)→10.0%(H22)

■ 集落調査から見えてきたこと

集落調査(H23)

中山間地域の実情や住民の思いを把握し、本県の過疎対策に反映

集落データ調査

・H22国勢調査の結果を踏まえ、市町村や集落ごとの人口、世帯、高齢化率等について調査・分析を実施

■調査対象数 2, 537集落

■データ内容

- ・県、市町村の人口、高齢化率の推移
- ・集落数などの推移



集落实態調査

①集落聞き取り調査

中山間地域等の50世帯未満の集落(1, 359集落)を対象に、実際に地域に入り、集落の代表者から聞き取り調査の実施

②世帯アンケート調査

集落聞き取り調査を実施した集落の中から、各市町村と協議し、2~3集落を抽出して、アンケート調査を実施。(109集落の20歳以上)

地域の実態・地域の方々が直面している課題

集落の状況

- 将来、集落を維持できない**
・集落が10年後に消滅している、衰退している...75. 1%
- 集落での共同作業やコミュニティ活動が継続できない、又は衰退している**
・今後の集落の共同作業等が維持できない、わからない...66. 9%
- 人材の確保ができない**
・リーダーがいない...25. 8% ・後継者がいない...36. 8%

集落維持の危機

生活

- 日常生活に欠かせない生活物資の確保することが難しい**
・生活用品の確保で困っている、課題がある...63. 1%
- 病院や役場などへの移動手段が確保できない**
・60歳以上で運転していない人...40% ・移動手段がない又は不便...17. 7%
- 飲料水の確保することが困難になっている**
・集落等で管理する施設を使用...40. 9% ・施設維持が課題...52. 7%

生活環境の悪化

産業

- 農林漁業の不振**
・集落の基幹産業が衰退...85. 2% ・産業振興に繋がる資源がない...72. 1%
- 基幹産業の後継者がいない**
・集落の主となる産業の後継者がいない、わからない...77. 1%
- 耕作放棄地、手入れをしていない山林の増加している**
・耕作放棄地がある...65. 0% ・手入れされていない山林がある...69. 4%
- 野生鳥獣による被害の増加**
・野生鳥獣による農林被害を受けている...94. 3%

産業の担い手不足と雇用の場の不足

厳しい生活実態にも関わらず、住民の思いは、

- 地域(集落)への思い**
・地域に「愛着」や「誇り」を感じている...93. 0% ・今後も住み続けたい...76. 7%

思いの実現

過疎地域で引き続き生活することが困難になっている

平成27年度 中山間地域対策課 業務概要

中山間地域でだれもが一定の収入を得ながら、安心して暮らし続けることができる仕組みづくりの推進 【生活を守る】【産業をつくる】

企画調整

中山間対策の総合調整

- ◇理事所管内の総合的な調整
- ◇中山間総合対策本部の総合的な調整
- ◇地域振興立法5法による振興策の推進
- ◇離島航路に対する支援
- ◇中山間地域活性化アドバイザーの活用推進

集落支援

集落の維持・再生に向けた仕組みづくりの推進

- ◇集落活動センターの立ち上げ・運営等の支援
- ◇高知ふるさと応援隊の導入支援
- ◇その他、集落支援の推進

生活支援

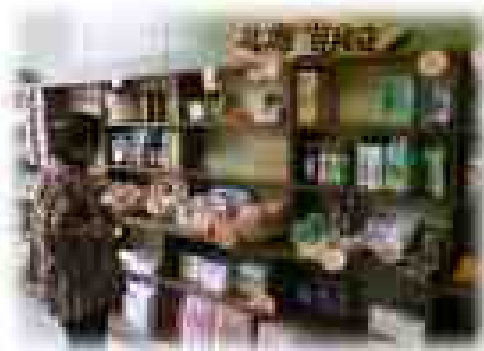
将来にわたり暮らし続けることができる生活環境づくりの推進

- ◇生活用水の確保に向けた仕組みづくり
- ◇生活用品等 物流の仕組みづくり
- ◇移動手段の確保に向けた仕組みづくり

中山間地域の維持・活性化

2 集落支援の取り組み

- 集落活動センターの概要
- 集落活動センターの設置のイメージ
- 集落活動センターの設置状況
- 集落活動センターの取組み事例



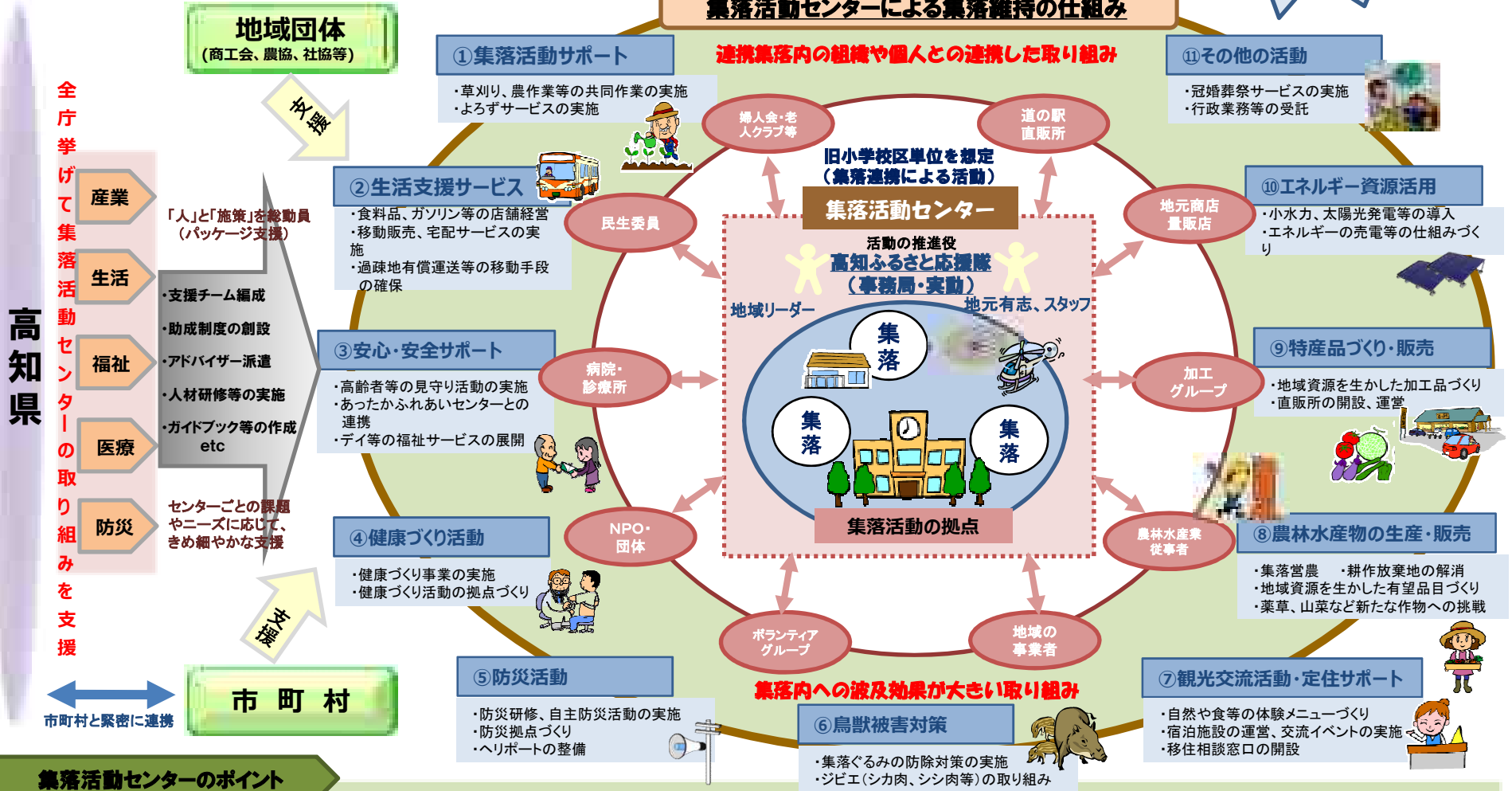
■ 集落活動センターの概要 (H24年～)

集落活動センターとは

地域住民が主体となって、旧小学校や集会所等を拠点に、地域外の人材等を活用しながら、近隣の集落との連携を図り、生活、福祉、産業、防災などの活動について、それぞれの地域の課題やニーズに応じて総合的に地域ぐるみで取り組む仕組み

**皆さまのその一歩が
集落の未来をかえる！！**

集落活動センターによる集落維持の仕組み



集落活動センターのポイント

① 主役は、地域住民の皆さま

主役である住民の皆様と市町村の一体となった取り組みを支援

② 活動は地域のオーダーメイド

住民の皆さまの話し合いから生まれたアイデアや提案を取組みに繋げる仕組み

③ 皆さまの集まりやすい場所が活動の中心

集会所や廃校となった施設など、住民の皆さまが自然と集い、語り合える場所が拠点

④ 様々な人材を活用

住民の皆さまと一緒に取り組むUターン、移住者など地域外の人材の導入

⑤ 集落の連携による取組み

近隣の集落が互いに連携し、助け合うことにより、今までできなかったことが可能になる取組み

■ 集落活動センターの一覧表 (平成27年5月現在)

NO.	市町村名	地区名	構成集落(集落数)	人口	世帯数	高齢化率	開所時期	名称(拠点施設)	実施主体(事務局スタッフ)
①	本山町	汗見川	立野、坂本、屋所、沢ケ内、瓜生野、七戸(6)	188	95	59.57	H24.6.17	集落活動センター「汗見川」 (汗見川ふれあいの郷 清流館)	汗見川活性化推進委員会 (高知ふるさと応援隊1名)
②	土佐町	石原	有間、峯石原、西石原、東石原(4)	366	180	48.09	H24.7.1	集落活動センターいしはらの里 (石原コミュニティーセンター他)	いしはらの里協議会 (高知ふるさと応援隊2名)
③	仁淀川町	長者	木半夏、宮首、中ノ瀬上、中ノ瀬下、古田、石井野、打置、西古城山、東古城山、寺野、竹谷、宮ヶ坪、日鉄宮ヶ坪、五味谷(14)	631	280	37.40	H24.12.1	集落活動センターだんだんの里 (だんだんの里)	だんだんくらぶ
④	梶原町	松原	大向、中平、上久保谷、下久保谷、松原、島中(6)	294	157	62.93	H25.1.12	集落活動センター「まつばら」 (松原ふれあいセンター他)	集落活動センター「まつばら」推進委員会 (高知ふるさと応援隊1名(時期未定 1名増予定))
⑤	梶原町	初瀬	上折渡、下折渡、影野地、大野地、佐渡、初瀬本村、仲久保(7)	139	71	50.36	H25.1.12	集落活動センター「はつせ」 (鷹取の家他)	集落活動センター「はつせ」推進委員会 (高知ふるさと応援隊2名)
⑥	黒潮町	北郷	大屋敷、本谷、大井川(3)	137	65	48.91	H25.3.5	集落活動センター北郷 (旧北郷小学校)	北郷地区協議会 (高知ふるさと応援隊1名)
⑦	安田町	中山	間下、内京坊、正弘、別所、中ノ川、西ノ川、与床、小川、中里、船倉、瀬切、日々入(12)	561	274	49.90	H25.4.1	集落活動センターなかやま (旧中山小学校他)	中山を元気にする会 (高知ふるさと応援隊2名)
⑧	香南市	西川	口西川、中西川(2)	410	174	42.93	H25.4.12	西川地区集落活動センター (西川公民館)	西川地区集落活動センター推進協議会 (高知ふるさと応援隊1名)
⑨	四万十市	大宮	大宮上、大宮中、大宮下(3)	284	133	50.00	H25.5.26	大宮集落活動センターみやの里 (榎大宮産業)	大宮地域振興協議会 (高知ふるさと応援隊4名)
⑩	佐川町	尾川	高平、下郷、西山耕、中村、山田、堂野々、木ノ松、古畑、峰(9)	846	405	46.45	H25.9.19	集落活動センターたいこ岩 (ふれあいの里尾川)	尾川地区活性化協議会 (高知ふるさと応援隊1名)
⑪	安芸市	東川	入河内、黒瀬、大井、古井、別役(5)	162	103	71.60	H25.9.29	東川集落活動センターかまん東川 (東川公民館)	東川地域おこし協議会 (高知ふるさと応援隊1名)
⑫	三原村	全域	下切、亀ノ川、広野、柚ノ木、宮ノ川、来栖野、皆尾、芳井、下長谷、上下長谷、上長谷、狼内、成山(13)	1,692	782	42.55	H26.3.28	三原村集落活動センター (三原村農業構造改善センター)	三原村集落活動センター推進協議会 (高知ふるさと応援隊2名)
⑬	梶原町	四万川	東向、富永、下組、東川、中の川、本も谷、茶や谷、井高、坪野田、文丸、神の山、坂本川、六丁(13)	571	277	50.96	H26.3.29	集落活動センター「四万川」 (四万川交流センター)	集落活動センター「四万川」推進委員会 (高知ふるさと応援隊1名(時期未定 1名増予定))
⑭	南国市	稲生	立石、千田ノ木、間田、土居ノ谷、中谷、林谷、西谷、小久保、芦ヶ谷、北地、衣笠、丸山、井川、千屋崎(14)	1,691	749	37.43	H26.6.15	集落活動センター「チーム稲生」 (稲生ふれあい館)	集落活動センター「チーム稲生」 (高知ふるさと応援隊1名)
⑮	いの町	柳野	川原田、柳野本村、柳野上(3)	181	97	60.77	H26.11.23	集落活動センター柳野 (ふれあいの里柳野他)	明るい柳野を創る会 (高知ふるさと応援隊1名)
⑯	黒潮町	佐賀北部	鈴、市野瀬、佐賀橋川、拳ノ川、拳ノ川団地、荷稻、川奥、小黒ノ川、中ノ川(9)	664	289	45.78	H27.1.25	集落活動センター佐賀北部 (旧拳ノ川保育園)	佐賀北部活性化推進協議会 (高知ふるさと応援隊1名)
⑰	大豊町	西峰	野々屋、土居、久生野、大畑井、沖蔭、柚木(7)	219	147	74.89	H27.3.22	集落活動センター「西峰」 (拠点施設は27年度に建設予定)	西峰地区活性化推進委員会 (高知ふるさと応援隊1名)

②大宮集落活動センターの概要

～ 持続可能な集落づくり ～

大宮地域住民が主体となって、集落及び団体同士の連携による新たな活動の実施を通じて、担い手を確保し、集落での活動がいつまでも続けられる魅力ある集落を目指す。



3 生活支援の取り組み

- 中山間地域生活支援総合事業の概要
- 移動販売などの生活用品の確保に向けた仕組みづくり
- 物流面からの生活支援に向けた仕組みづくり
- 地域を支える物流の仕組みづくりの事例



■ 中山間地域生活支援総合事業について

中山間地域で将来にわたり暮らし続けることができる生活環境づくりを総合的に推進

【市町村への助成制度】

(1) 生活用品の確保等に向けた仕組みづくり

移動販売業や店舗経営、買物代行や配達等のサービスを、地域のニーズに合わせて複合的に組み合わせ、中山間地域に暮らす高齢者等が食料品等の日用生活用品を確保するためのハード又はソフト事業

補助先：市町村

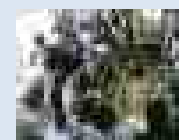
補助率：2分の1以内（企業等が主体となる場合は1/3以内）

補助対象経費：仕組みづくりのための調査、車両購入や店舗の整備等に要する経費

移動販売車両の例



店舗整備の例



大手物流会社と連携した取組み



(2) 生活用水の確保に向けた仕組みづくり

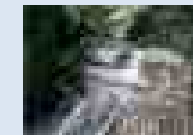
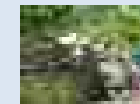
飲料水等の生活用水を確保するためのハード又はソフト事業

補助先：市町村

補助率：3分の2以内

補助対象経費：生活用水を確保するための仕組みづくりの調査、給水施設、水源地管理道の整備、補修又は維持管理等に要する経費

水道未普及地域の給水施設の例 取水施設整備の例



(3) 移動手段の確保に向けた仕組みづくり

地域住民の生活を支える移動手段の確保を図るため、地域の基幹交通を補完するきめ細かな移動手段の導入及び維持に必要なハード又はソフト事業

補助先：市町村

補助率：3分の2以内

補助対象経費：仕組みづくりのための調査、車両の購入、装備、待合所の整備、新たな取り組みの実証運行など

コミュニティバスの例



過疎地有償運送等講習会受講支援事業

自家有償運送（過疎地有償運送、市町村運営有償運送、福祉有償運送）の運転者の確保を図るため受講が義務付けられている講習会の受講を支援

補助先：株式会社 高知中央自動車学校（県内唯一の国土交通大臣認定事業者）

補助率：定額

補助対象経費：講習会の受講料のうち受講者負担分を除いた額

(4) その他特に知事が必要があると認める事業（知事特認）

補助先：市町村

補助率：3分の2以内

補助対象経費：知事が必要があると認める経費

生活用品の確保等支援事業

地域内で生活用品を確保するために、様々な手段を複合的に組み合わせ、中山間地域での日常の暮らしを支える仕組みづくりを支援する。

- ◆補助先：市町村等
- ◆実施主体：①市町村等、②地域団体、③任意団体、④企業等
- ◆補助率：1/2以内、ただし、企業等が実施主体となる場合は1/3以内

事業内容

(1)生活用品の確保

◆補助対象事業(ハード及びソフト)

- ①地域内で生活用品を確保する仕組みづくりのための調査・検討等
- ②地域内で生活用品を確保するための店舗の整備や移動販売、配達、宅配(買い物代行含む)に使用する車両などの整備
- ③全ての取組みにおいて、最長12ヶ月間(年度を超えた期間も可)の試行が可能

◆補助対象経費

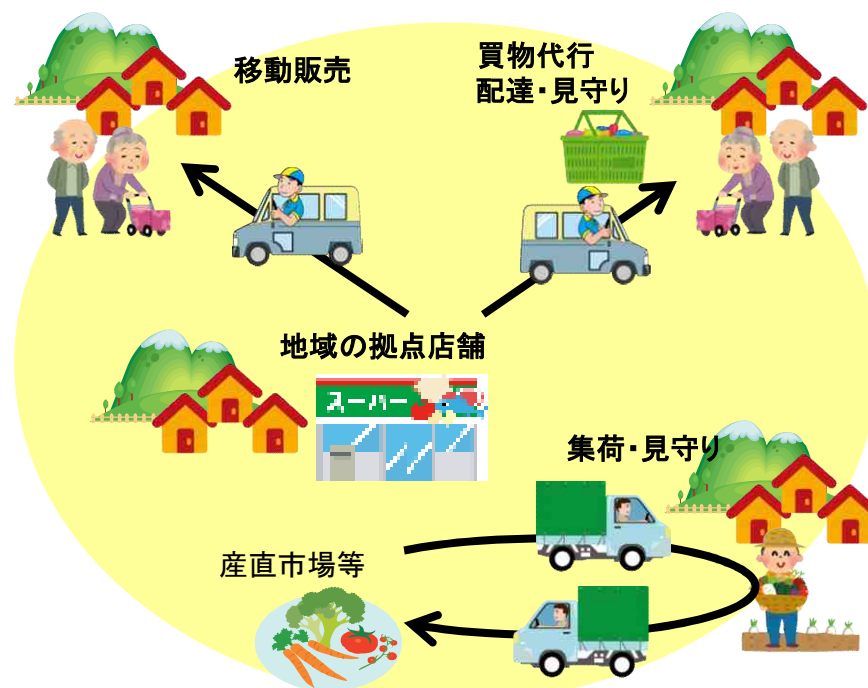
- ①調査、検討、試行、広報等に要する経費
- ②本格実施時における店舗整備、車両購入及び付随する備品購入

◆補助対象外経費

- ①生活店舗、車両及び付随する備品に係る修繕費
- ②公課費(自動車税、自動車取得税、自動車重量税)

◆補助条件等

- ・5年間は地域の見守り活動と複合して事業を継続
- ・市町村等の財政負担の義務付け



<サービスの組み合わせによるイメージ>

高齢等で外出が困難な地域の人が、日常生活用品を確保できるようにするため、地域の生活店舗を拠点とし、移動販売や、宅配(買い物代行含む)等のサービスを展開していく

【事例1】生活店舗の整備

整備直後



整備後の店舗の様子

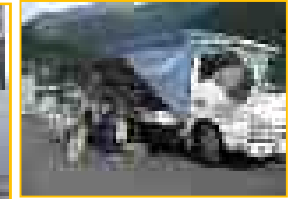


【事例2】移動販売車両及び内装設備、保冷库等の整備

更新前



更新後



更新前

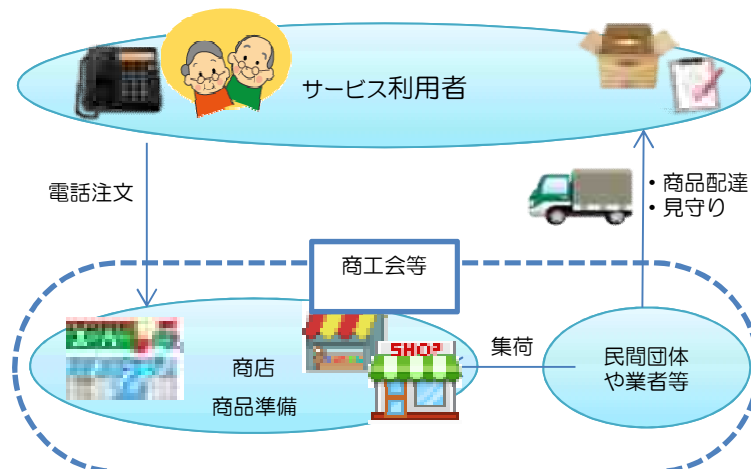


更新後



【事例3】配達(買い物代行含む)

地域の方が電話等で商店へ注文した商品を、宅配事業者が
集荷し、配達時に見守りを実施 (例)大豊町・仁淀川町



【事例4】農産物出荷代行+買い物代行

朝、農産物の集荷を行う際に見守りと買い物の聞き取りを行い、
夕方返品時に頼まれた商品を配達する

